

コカール

内服

分類	解熱鎮痛薬
一般名	アセトアミノフェン
効果・ 効能	<ul style="list-style-type: none"> ・解熱（げねつ）または鎮痛のために使います。
気をつ けてほ しい副 作用	<ul style="list-style-type: none"> ・幼弱な乳児などでは、思いがけず体温が下がりすぎることがありますので、服用後の様子をよく観察して下さい。 ・喘息、胃や十二指腸の潰瘍（かいよう）を悪化させることがありますので、注意して下さい。 ・妊娠後期の方は、胎児の動脈管収縮をおこす可能性があり、注意が必要です。
ほかに 注意し てほし いこと	<ul style="list-style-type: none"> ・体温がおおむね38度以上で使用し、4～6時間以上の間隔をあけて下さい。 ・熱や痛みを抑える働きは一時的で、病気そのものを治しているわけではありませんので、症状が続く時は受診して下さい。 ・頭痛、歯の痛み、中耳炎の痛みなどを抑える働きもあります ・当院採用品のうちカロナル、アルピニー坐薬と同じ成分です。またPL配合顆粒、小児用ペレックス配合顆粒、ピーエイ配合錠には同じ成分が含まれています。
メーカー	（株）三和化学研究所

●お薬のことで分からないことや心配なことがありましたら、医師や職員にお伝え下さい。

2015/01